

要保存

WIRELESS CHIME & TALK SYSTEM

ワイヤレストーク 取扱説明書

親機(ZS200M)+玄関子機(ZS200G)セットZS200MG

お買い上げ頂きまことにありがとうございます。

取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。

ご使用の前に“安全上のご注意、及び保障規定”を必ずお読みください。

この取扱説明書とご購入日がわかるレシート、販売証明書、伝票等と一緒に保管してください。

製品の特長

- ワイヤレスだから、配線不要で離れた場所で通話ができます。
- 親機が携帯形だから家中どこにいてもつながる!
- 要充電や充電完了、圏外などを光や音でお知らせします!
- 着信があったことをお知らせする着信履歴機能!
- 取付場所を選ばない万能型ホルダー付!

安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。



誤った取り扱いをすると、死亡や重傷を負うなど重大な結果に結びつく可能性があるもの



誤った取り扱いをすると、傷害または家屋、家財などの損害に結びつく可能性があるもの



一般的な注意事項



水濡れ禁止



接触禁止



指示を守る



一般的な禁止事項



分解禁止



濡れ手禁止



プラグを抜く



指定の電源で使用する

- 親機および屋内子機は必ず付属の専用ACアダプター/充電器を使用する。
他の機器のアダプター等を使用すると火災や感電の原因となります。
- 付属の専用ACアダプター/充電器はAC100V(50/60Hz)コンセントを使用する。
100V以外のコンセントに差し込むと、火災や感電、故障の原因となります。
- 玄関子機は必ず市販の単3アルカリ乾電池を使用する。
別の種類の電池を使用すると、液漏れや発熱の原因となります。
- 玄関子機の乾電池は入れる前に、+/-の向きを確かめて正しく入れる。
向きを間違えると火災や感電、故障の原因となります。



次の場所に設置しない

- 雨水などかかる場所では、軒下であっても、台風等により雨水が内部に浸入し、故障の原因となります。
- 直射日光の当たる場所、熱器具の付近や高温になる場所、湯煙や湿気、ホコリの多い所では、火災や感電、故障の原因となります。
- 強度の不足する場所、不安定な場所に設置すると、落ちたりして、けがの原因となります。
- 人の通行の妨げになる場所に設置すると、ACアダプターのコードを引っ掛けたりして、けがや破損の原因となります。



異常があるときは、すぐに使用をやめる

次のような異常時は、ACアダプター/充電器をコンセントから抜き、販売店、または弊社までご連絡ください。

- 煙ができる、変な臭いがする
- 内部に水や昆虫、物が入った
- 異音が鳴る

ACアダプター/充電器のコードや、本体の外部が破損、劣化、火災、感電、けが、故障の原因となります。



正しい向きで使用する

玄関子機は防雨構造ですが、防水構造ではありません。屋外で据え置きにしたり、上下逆さまにすると雨水が浸入して故障の原因となります。

⚠️ 警告 ⚡ リモコンスピーカーを耳にあてない

呼出音や通話による難聴等の原因となります。

⚠️ 警告 ⚡ 結露した状態で使用しない

故障の原因となります。電源を止め、結露がとれた後に電源供給し直してください。

⚠️ 警告 下記のような場所や条件では、人体や医療機器等に影響を与える場合がありますので、取り付けないでください

- 病院等の使用を禁止された区域
- 自動ドア、火災報知機等の自動制御機器の近く
- 医療用電気機器の近く(手術室、集中治療室、CCU等)CCU・管状動脈疾患監視病室
- 心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以内の位置

誤動作による事故の原因となることがあります。

⚠️ 注意 100m以内でも、環境により、電波が弱くなつてブツブツ音、通話の途切れが起きて使えないことがあります

距離が離れていたり、100m以内でも、間に次のような障害物が存在したり、環境により、電波が弱くなつてブツブツ音、通話の途切れが起きて使えないことがあります。

- | | | | |
|------------|----------------|------------------|----------|
| 障害物 | ・金属製のドアや雨戸 | ・壁を何枚も隔てたところ | ・複層ガラスの窓 |
| | ・コンクリートやトタン製の壁 | ・アルミ箔入りの断熱材が入った壁 | |

- | | |
|------------|--|
| 環 境 | ・テレビ、ラジオ、パソコン、FAX、電波式送信機や受信機など電波を発生している家電製品やその他OA機器が近くにある場所。 |
| | ・テレビ、ラジオ、携帯端末の電波塔が近くにある場合。 |
| | ・近くでPHSを使用している場合。 |
| | ・各機器をそれぞれ別の階や家屋などで使う場合。 |

⚠️ 警告 ⚡ 分解や改造はしない

親機、子機とも分解や改造は法律により禁止されていますので、絶対にしないでください。

⚠️ 警告 ⚡ 雷が鳴り出したら本体やコードに触れない・ぬれた手でさわらない

感電の原因となります。

⚠️ 警告 ⚡ お手入れの注意

ベンジンやアルコール、シンナー等は使わず、乾いた布で乾拭きしてください。溶けたり、変形、変色の原因となります。

電波について

この製品は1.895.616~1.902.528MHzを使用する無線設備です。

この製品には1.9GHz帯を使用する無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す右記のマークが表示されます。 [1.9D]
(一般社団法人 電波産業会 標準規格「ARIB-STD-T101」準拠)

この製品の使用周波数に関するご注意

この製品の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか、異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。この製品は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、この製品から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、この製品のACアダプターおよび乾電池を抜いて、ご購入店、弊社までご連絡いただき、混信回避のための処置等(例えばパーテーションの設置等)についてご相談ください。

この製品をCSデジタル放送を受信している環境で使用する場合、CSデジタル放送のアンテナ伝送路にこの製品の電波が混入(テレビ映像にモザイク状のノイズが発生)する可能性があります。この場合、シールド性の高い衛星放送対応の分波器、接続ケーブルをお使いいただくことで影響を軽減できる場合があります。

保証規定 無償保証期間は購入後1年間です。

本商品を購入後1年以内に発生した故障、不具合の場合は下記の無償保証規定に従って無償で修理又は交換いたします。故障の原因を明確にして当社までご連絡ください。本商品には保証書はついていません。お買い求めになった店舗のレシートの写しを保証書に代えて保管してください。無償保証を行う時は、レシートの写しを添えて当社のお客様相談室にご連絡ください

無償保証規定

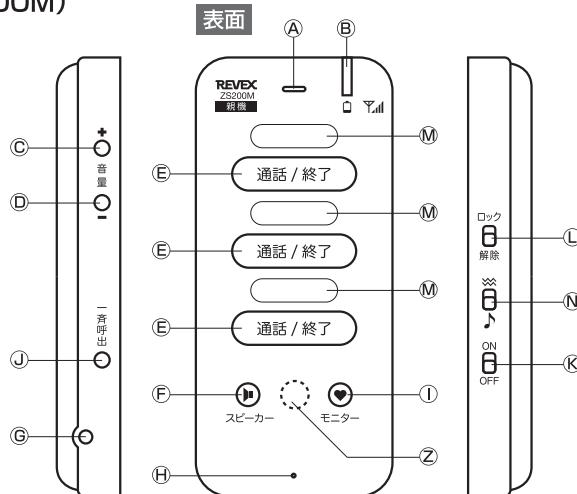
- 取扱説明書および本書の注意書きに従つた正常な使用で、保証期間内に故障した場合、無償修理又は交換いたします。
- 故障の場合は直接、弊社のお客様相談室に電話・FAXなどでご連絡ください。
- 無償保証に該当する故障の場合は往復の送料は弊社が負担いたします。

保証期間内でも、次のような場合には有料修理となり、運送費・諸掛費用はお客様のご負担となります。

- ①使用上の誤りや不当な修理、改造による故障および損傷。
- ②お買い上げ後の落下、取付場所の移動、輸送、不適当保存による故障および損傷。
- ③火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障。
- ④一般家庭以外(例えば業務用の繁雑、長期使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
- ⑤お買い上げ日を証明するレシートの写しがない場合。

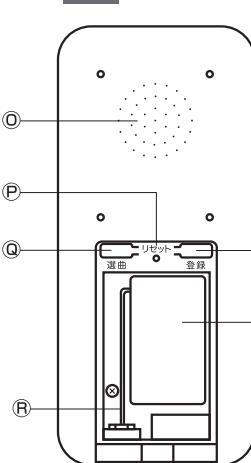
各部の名称とはたらき

親機(ZS200M)

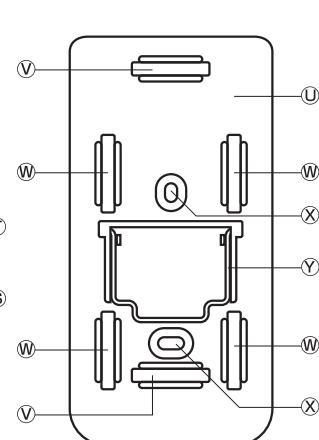


- Ⓐ 前面スピーカー：受話通話時、耳にあてて通話します。
- Ⓑ 充電状態ランプ：充電の状態を表示します。
- Ⓒ 音量+ボタン：呼び出し音、通話音量を大きくします。
- Ⓓ 音量-ボタン：呼び出し音、通話音量を小さくします。
- Ⓔ 通話・終了ボタン：呼び出しと通話を終了します。
- Ⓕ スピーカー通話ボタン：スピーカー通話と受話通話を切り替えます。
- Ⓖ 充電器差し込み口：ACアダプター／充電器を差し込みます。
- Ⓗ マイク：通話の声をひろいます。
- Ⓘ モニターボタン：モニターをする時にボタンを押します。
- Ⓛ 一斉呼出しボタン：登録されている全ての屋内子機を呼び出します。
- Ⓜ 電源スイッチ：電源をON／OFFします。
- Ⓛ ロック／解除スイッチ：ボタンを押しても動作しないようにします。
- Ⓜ ボタンラベルスペース：ボタンの名称を書いたラベルを貼ります。

裏面

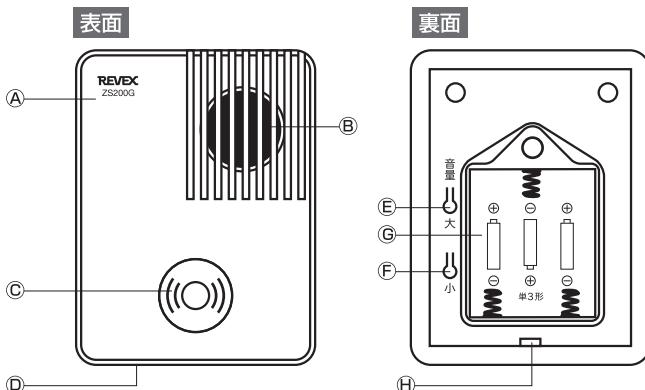


ホルダー

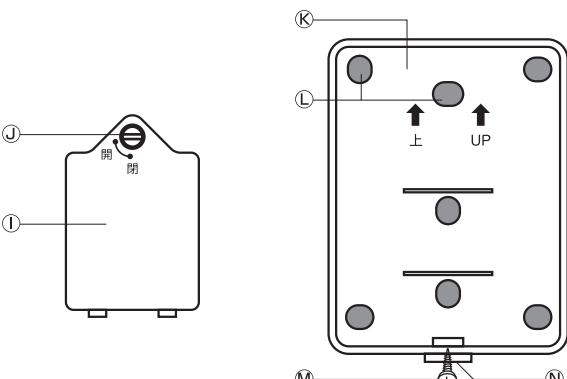
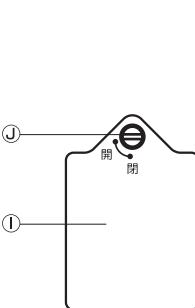


- Ⓝ 呼び出し音／バイブ切替スイッチ：呼び出し音とバイブを切り替えます。
- Ⓞ 背面スピーカー：スピーカーモード時にここから音が出ます。
- Ⓟ リセットボタン：3秒長押しすると初期設定にもどります。
- Ⓡ 選曲ボタン：着信音を選びます。
- Ⓢ 充電電池接続コード：充電電池と本体をつなぎます。
- Ⓣ 充電電池：Ni-MH 800mAh 3.6V
- Ⓣ 登録ボタン：屋内子機を増設するときや再登録するときに使います。(ZS200Mのみ)
- Ⓤ 取付ホルダー
- ⓫ 取付穴(タテ)：取り付ける時に紐を通します。
- ⓬ 取付穴(ヨコ)：取り付ける時に紐を通します。
- ⓭ 壁取付ネジ穴：壁に取り付ける時にネジで固定します。
- ⓮ ホルダースタンド：卓上でスタンドになります。
- ⓯ 玄関子機電池切れランプ：玄関子機の電池がなくなってくると赤ランプが点灯します。(ZS200Mのみ)

玄関子機(ZS200G)



- Ⓐ 本体：玄関子機本体
- Ⓑ スピーカー：呼出音や通話の声が出ます。
- Ⓒ 呼び出しボタン：押すと青ライトが光りピンポン音が鳴り、親機(屋内子機)を呼び出します。※電池が少なくなると赤く光ります。
- Ⓓ マイク：声をひろいます。
- Ⓔ 音量 大ボタン：通話音量を大きくします。
- Ⓕ 音量 小ボタン：通話音量を小さくします。
- Ⓖ 電池BOX：単3形アルカリ電池を3本入れます。
- Ⓗ カバー止めネジ穴：取付カバーをネジ止めします。

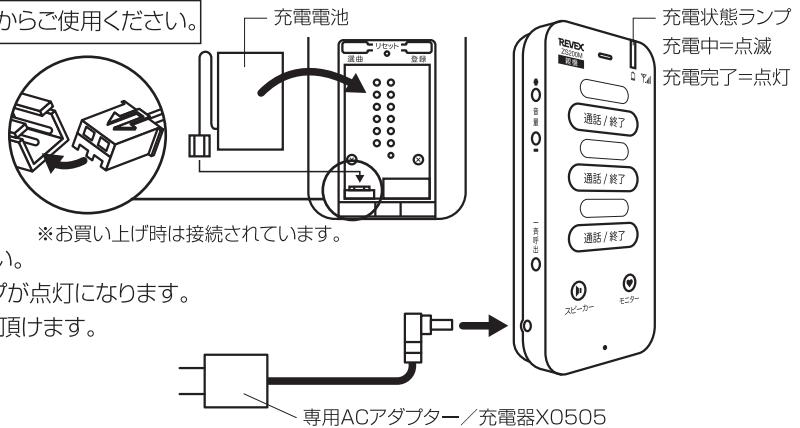


- ① 電池BOXフタ：電池BOXにフタをします。
- ② 電池BOXフタロック：電池BOXフタをロックします。
- ③ 取付カバー：壁などに固定して本体をセットします。
- ④ 取付カバー固定ネジ穴：壁などに固定するときのネジ穴です。
- ⑤ カバー止めネジ：本体をセットしてネジ止めします。
- ⑥ カバー止めネジフタ：カバー止めネジ部分のフタです。

親機の充電方法

お買い上げ時、充電電池は満充電になっておりませんので、充電してからご使用ください。

- 充電状態ランプ 赤点滅 (電池残量0~10%)
- 赤点灯 (電池残量11~20%)
- オレンジ点灯 (電池残量21~49%)
- 緑点灯 (電池残量50~100%)



- 充電状態ランプがオレンジ又は赤になりましたら、充電をしてください。
- 充電中には充電状態ランプは点滅します。充電が完了すると緑ランプが点灯になります。
- モニターとして使う場合は、充電アダプターを差したままでもご使用頂けます。
- 親機・屋内子機を持ち運びせず、卓上や固定をして使用する場合、充電電池をセットしなくても差し込むだけで使用できます。

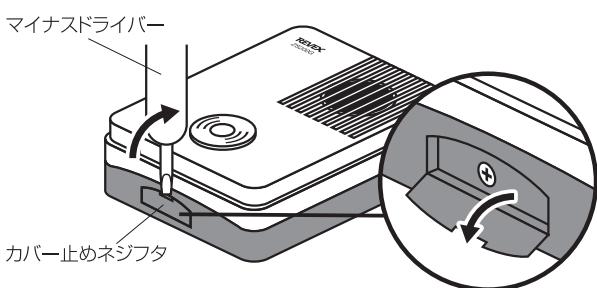
玄関子機の電池のいれ方

ご注意 指定以外の電池は入れないでください。

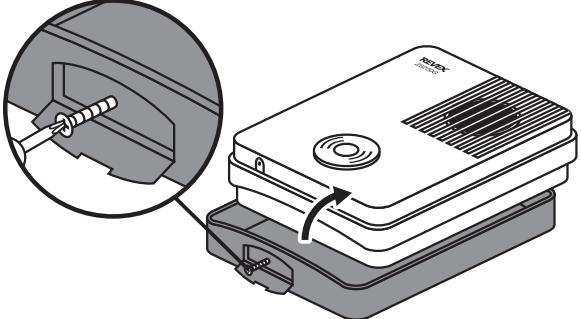
新しい電池と古い電池を混用したり、異種の電池を混用しないでください。

① 取付カバーから本体を外します。

- ①カバー止めネジフタの溝にマイナスドライバーを差し込み、矢印の向きに動かしてフタを開けます。

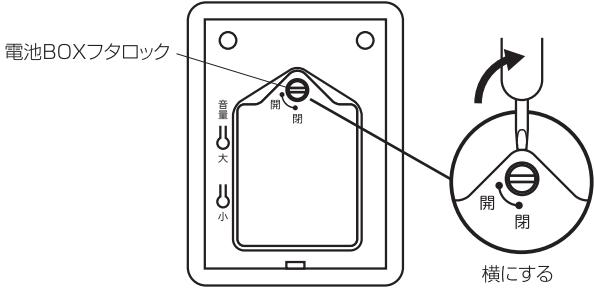


- ②カバー止めネジを⊕ドライバーでゆるめ、本体を外します。

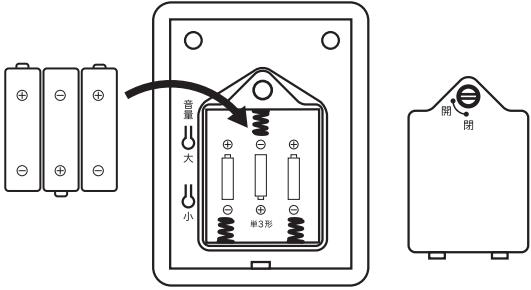


② 玄関子機本体に電池を入れます。

- ①電池BOXフタロックを横向きにして、⊕ドライバーを隙間に差し込み、矢印の向きに動かしてフタを開けます。



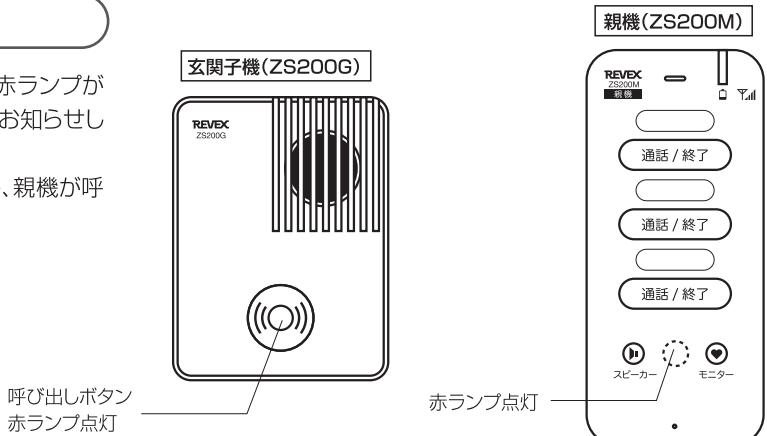
- ②単3形アルカリ電池3本を(+/−)の向きを間違えないように入れます。



玄関子機の電池切れ表示

玄関子機の電池がなくなってくると、呼び出しボタンを押すと赤ランプが点灯します。呼び出された親機も赤ランプが点灯し電池切れをお知らせします。

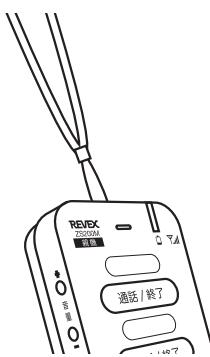
玄関子機の電池を新しい電池に交換し、呼び出しボタンを押し、親機が呼び出されると親機の赤ランプは消えます。



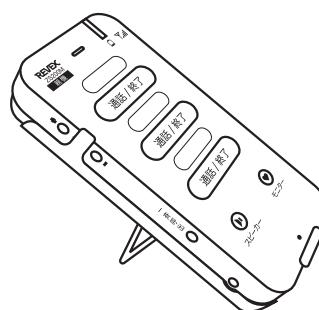
親機の取付方法

ご注意 取り付ける前に、必ず電源が接続される場所を選び動作確認をしてから取り付けてください。

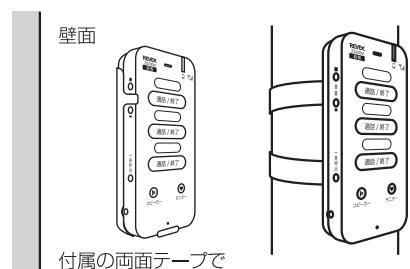
●ネックストラップ(別売)で携帯する



●ホルダースタンドで卓上で!



●壁やベッドサイドに固定



*ベッドサイドに取り付ける場合は別売のマジックテープベルトや紐などをお使いください。

玄関子機の取付方法

ご注意 取り付けてしまう前に必ず親機と子機が通話できることを確認してください。

玄関子機は鉄製の扉や柱、鉄筋や鉄骨などが埋め込まれている壁などに取り付けないでください。

通話可能距離は、取り付ける環境により短くなる場合があります。

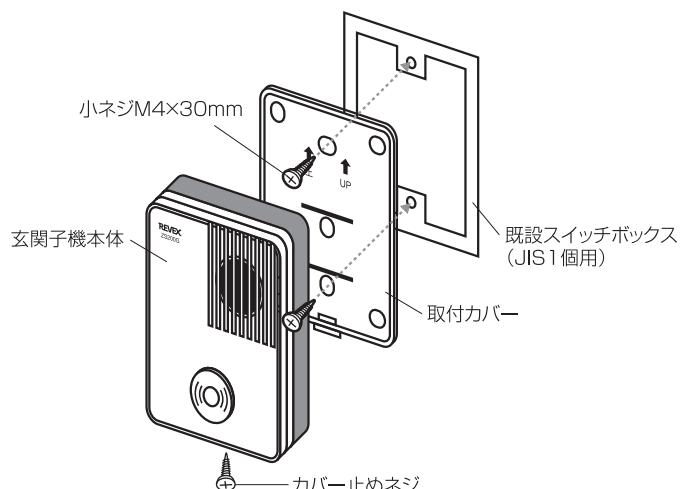
1 既設のスイッチボックス(JIS1個用)に取り付ける場合

①取付カバーを付属の小ネジを使って壁面のスイッチボックスに

取り付けます。

②玄関子機本体を取り付カバーにはめ込み、カバー止めネジを⊕ド

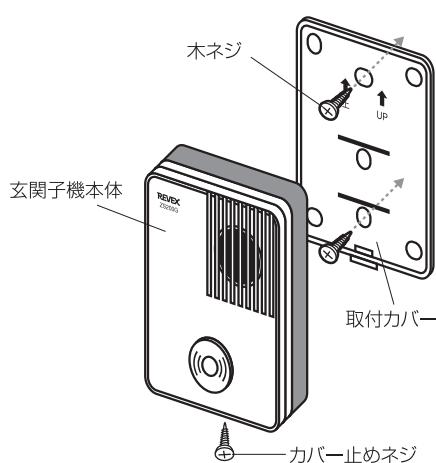
ライバーで固定します。



2 木製の壁面や柱に取り付ける場合

①取付カバーを付属の木ネジを使って壁面や柱に取り付けます。

②玄関子機本体を取り付カバーにはめ込み、カバー止めネジを⊕ドライバーで固定します。



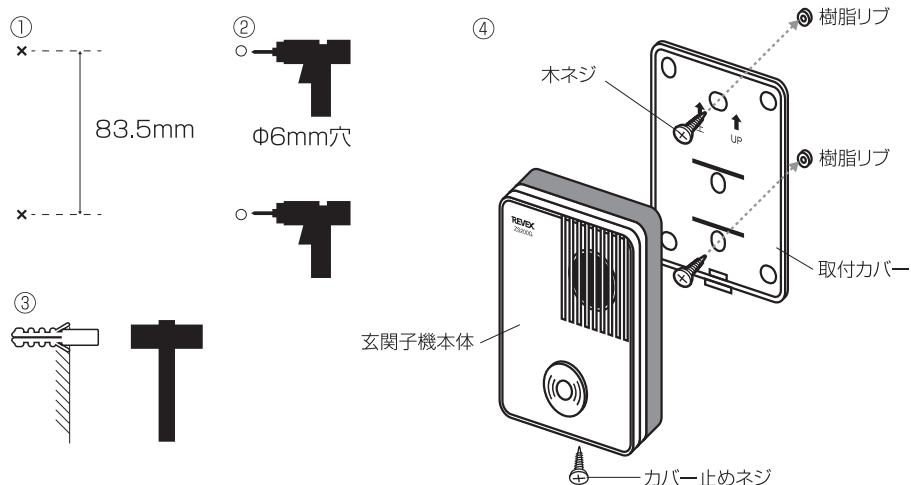
3 コンクリート面に取り付ける場合

①設置場所に83.5mm幅の目印を付けます。

②電動ドリルでφ6mmの穴を開けます。

③付属の樹脂リブを打ち込みます。

④①と同じように取り付けます



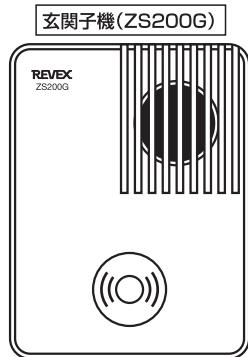
使用方法 親機(ZS200M) + 玄関子機(ZS200G) セット ZS200MG

①親機の電源スイッチをONにします。

②充電状態ランプが点灯します。← ピッ・ピー^ポ

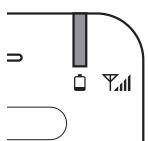
付属のネームラベル
を貼ります

お買い上げ時は一番上の
通話・終了ボタンに登録してあります



本体から出る音♪	
ピッ	注意音
ピー ^ポ	正常音

充電状態ランプ



赤点滅 (電池残量0~10%)

充電していない時に赤点滅になると ← ピッ

赤点灯 (電池残量11~20%)

オレンジ点灯 (電池残量21~49%)

緑点灯 (電池残量50~100%) 充電している時に緑点灯になると ← ピー^ポ

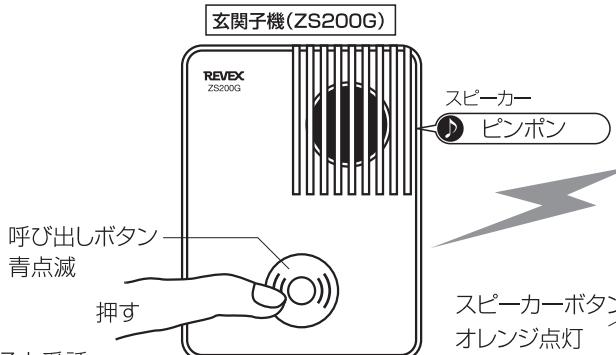
・満充電時間 約6時間です。

・連続通話時間 約8時間です。

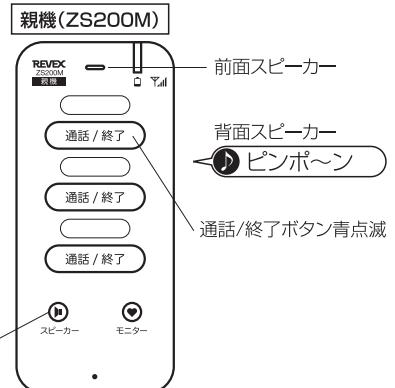
③玄関子機の呼び出しボタンを押すと、
親機から呼び出し音が鳴ります。

【ご注意】③を実施するまえに!

親機と子機が近くにありますと大きなハウリング音が鳴りますので、3m以上離して行うか、スピーカーボタンを消して受話通話に切り換えてお試しください。



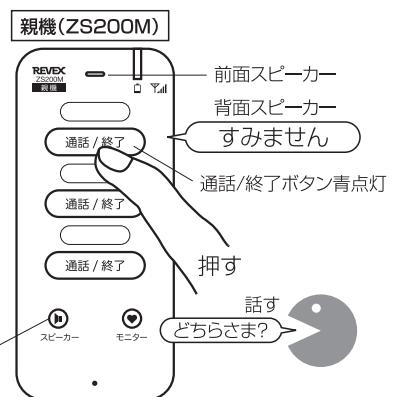
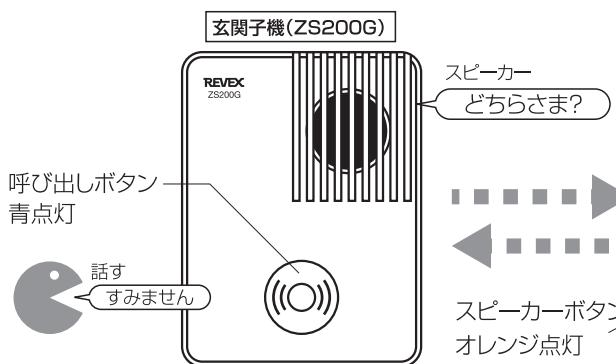
※スピーカーボタンを押してランプが消えると受話モードに切り換わり、前面スピーカーから音が出来ますので、耳にあててご使用ください。



※お買い上げ時は親機と玄関子機は登録されており、呼び出し音も設定しております。

④呼び出されている親機の通話・終了ボタンを押すと青点灯になり通話ができるようになります。

【ご注意】この時、スピーカー通話のまま親機と子機が近くにありますと、大きなハウリング音が鳴りますので、3m以上離して行うかスピーカーボタンを消して受話通話にするか通話中に音量ボタン□を押して、音量を最小にしてください。



⑤会話が終わったら、親機の通話・終了ボタンを押します。

※会話は3分間で自動的に切断されます。

⑥呼び出しがあっても出られなかった場合、玄関子機から親機への呼び出しは30秒で自動的に切断されます。この時通話／終了ボタンの青色ランプが点滅し、呼び出しがあったことをお知らせします。確認しましたら、通話／終了ボタンを押すと青色ランプ点滅は消えます。

音量ボタン

親機(ZS200M)

待ち受け中に音量+ボタンを押すと、呼び出し音が鳴り呼び出し音量が大きくなります。一度押すたびに大きくなっています。

⊖ボタンを押すと呼び出し音が鳴り呼び出し音量が小さくなります。一度押すたびに小さくなっています。

通話中、又はモニター中に音量+ボタンを押すと通話音量が大きくなります。一度押すたびに大きくなっています。

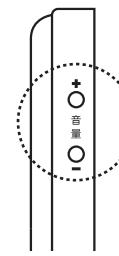
⊖ボタンを押すと通話音量が小さくなります。一度押すたびに小さくなっています。

玄関子機(ZS200G)

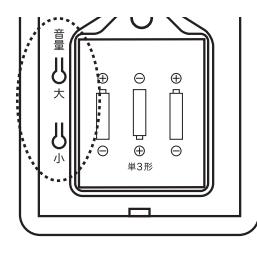
通話中に音量 大ボタンを押すと、通話音量が大きくなります。一度押すたびに大きくなっています。

小ボタンを押すと通話音量が小さくなります。一度押すたびに小さくなっています。

親機(ZS200M)



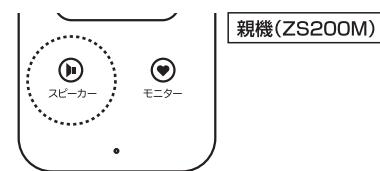
玄関子機(ZS200G)



スピーカーボタン

呼び出し中、通話中にオレンジ色に点灯し、スピーカー通話であることをお知らせします。

スピーカーボタンを押して、オレンジ色のランプが消えると受話通話に切り替えます。



モニター ボタン

※玄関子機には使用できません。

別売の屋内子機に使用します。



一斉呼び出しボタン

※玄関子機は呼び出しできません。

複数の屋内子機をご使用の場合一斉に呼び出します。



ロックスイッチ

持ち歩いて使う場合や作業中に間違って通話／終了ボタンを押しても、動作ないようにロックできます。必要ない場合は解除側にしてお使い下さい。ロック中でも、着信時の通話／終了ボタン操作のみ有効です。



♪スイッチ

呼び出し時に呼び出し音が鳴る、バイブレーションのみを選べます。



ON/OFFスイッチ

本体の電源を入／切します。



登録ボタン

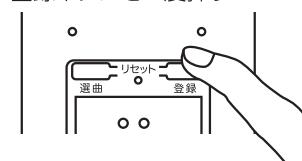
親機と玄関子機はあらかじめ登録されておりますが、登録が消えてしまった

(またはリセットをした)時や、屋内子機を増設する時に親機と子機を登録します。

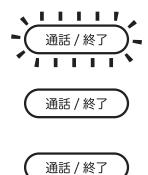
①親機の登録ボタンを一度押すと登録されていない通話／終了ボタンが青点滅します。

親機(ZS200M)

登録ボタンを一度押す



青ランプ点滅

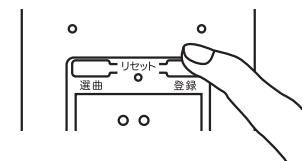


②もう一度登録ボタンを押して、登録したい通話／終了ボタンを選びます。

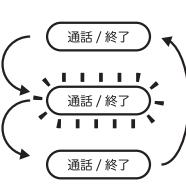
一度押す度に登録されていない通話／終了ボタンの青点滅が変わっています。

親機(ZS200M)

一度押す度に



変わっています

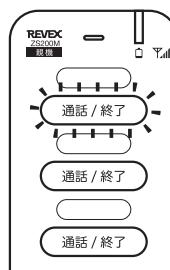


③20秒以内に玄関子機の呼び出しボタンを3秒長押しすると5回青点滅し、

親機の通話／終了ボタンが点灯に変わり登録終了です。

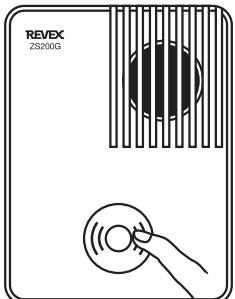
親機(ZS200M)

点滅中20秒以内に
青ランプ点滅→点灯



玄関子機(ZS200G)

3秒押すと5回点滅



一度登録してある通話／終了ボタンを変更する場合

登録してあるデータを一度消してから、再度登録をしてください。

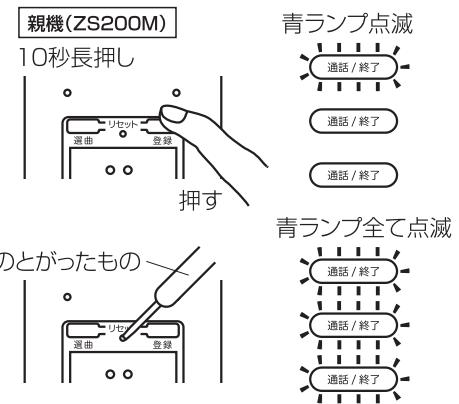
※消し方は [登録済みデータの消去方法] をご覧ください。

登録済みデータの消去方法

①親機の登録ボタンを約10秒長押しすると、登録してある通話／終了ボタンが青点灯します。

②10秒以内に消したい通話／終了ボタンを約3秒長押しすると通話／終了ボタンが5回点滅して消去完了です。

登録してある全てを一度に消去するには、リセットボタンを約3秒長押しすると、全ての通話／終了ボタンが4回点滅して消去完了です。



選曲ボタン

呼び出し音は親機、屋内子機共に設定されておりますが、お好みの呼び出し音を選ぶことが出来ます。

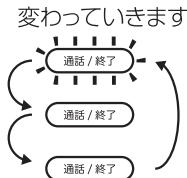
①選曲ボタンを一度押す。



④5秒以内にもう一度押すと次の曲が流れ、一度押すたびに曲が変わっていきます。

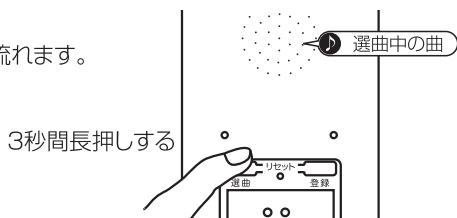


②一番上の通話／終了ボタンが青点灯
もう一度押すと2番目のボタンが青点灯
もう一度押すと3番目のボタンが青点灯
選曲したい通話／終了ボタンを選びます。



⑤3秒後に通話／終了ボタンが消えて選曲完了です。

③3秒間長押しすると
現在選曲してある曲が流れます。



呼び出し音 6種

- 1) ピンポン(ZS200M初期設定)
- 2) ピンポンパンポン
- 3) チャイム音A
- 4) チャイム音B
- 5) チャイム音C
- 6) エリーゼ

仕様

仕様

品名・品番	親機・ZS200M	玄関子機・ZS200G
標準規格		ARIB STD-T101準拠
周波数	1895.616~1902.528MHz(1728kHz step)	
通信方式	時分割多元接続方式	
通話可能距離	見通し 100m	
増設可能子機数	合計3台まで(1台の親機に対して)	
防沫仕様	なし(屋内用)	IP44
電源	D.C3.6V 800mAh Ni-MH 充電池 専用ACアダプター/充電器X0505	単3形アルカリ乾電池3本(4.5V)
消費電力	入力:AC100V 50/60Hz 出力:DC5V 0.5mA 待機時:0.15W 通話時(音無し):0.36W	—
消費電流	待機時:40mA 通話時(音無し):100mA	待機時:5μA 通話時(音無し):100mA
充電時間	約6時間	—
電池寿命(満充電時)	待機:約16時間 連続通話:約8時間	約6ヶ月
使用温度範囲	—10~40°C	
本体サイズ	W69×H147×D29mm(ホルダー装着時)	W95×H125×D47mm
質量	180g(ホルダー装着時)	200g
付属品	・ACアダプター/充電器 X0505 ・取付ホルダー ・木ネジ(2本) ・木ネジ(2本) ・ボタンラベル	・両面テープ ・木ネジ(M4×30)(2本) ・樹脂リブ(2個)

動作仕様

品名・品番	親機・ZS200M	玄関子機・ZS200G
呼び出し	屋内子機○/玄関子機×	親機○/屋内子機○
呼び出し音	6曲より選択可能	本体よりピンポン音
呼び出し表示	通話/終了ボタン青点滅	呼び出しボタン青点滅
呼び出し音量	待受中に音量ボタンで調整	—
通話音量	通話中(モニター中)に音量ボタンで調整	
通話表示	通話/終了ボタン青点灯	呼び出しボタン青点灯
通話時間	終了ボタンを押すまで	3分でオートオフ
圧外警告音	電波状態が悪くなると警告音	—
圧外警告表示	—	—
充電状態	充電状態ランプで表示	—
電池切れ表示・通知	充電状態ランプ:赤点滅・警告音	呼び出しボタン赤点灯(ボタンを押した時)
モニター機能	モニター接続時:ピンク点灯 (モニター通話時ピンク点滅)	登録済み親機赤ランプ点灯
スピーカ通話機能	スピーカー通話時:オレンジ点灯	—
一斉呼び出し機能	登録済みの親機・屋内子機を一斉に呼び出し (通話/終了ボタン全て点滅)	—
ロック機能	操作無効(呼び出し応答のみ可)	—
バイブ・メロディ切替	バイブレーション・呼び出し音を切り替え	—
電源	電源のON/OFF	—